

田原本町立田原本中学校

2025(R6年度) 1月15日発行 第6号 文責:村井

○めざす学校像

「ひとりひとりを生かす学校、規律ある美しい学校、みんなで力を合わせやり抜く学校」



2025 年の年明けです。年末年始は冷え込みはありましたが比較的に穏やか な幕開けとなりました。昨年の元旦はこれからの地球環境を占うような能登半 島大地震から始まり、一年間は温暖化の影響なのか、世界各地で海温上昇や豪 雨による水害が発生し、人々の生命を脅(オビヤ)かす被害が生じました。このよ うに、災害や異常気象による現象を聞くに付け、防災や減災を自分事ととして 考え、「当たり前の日常に感謝し、その一瞬を大切に過ごすこと」が私たちが取 るべき行動であると感じるようになりました。ここ数年は学校でも熱中症の警 戒感は一段と高まり、大切な関心事になっています。 今から 30 年前の 1995 年1 月 17 日に発生した"阪神淡路大震災"は、今日の避難熊勢をはじめ防災意識 向上への教訓となりましたが、ここ数年間で、人間の想定を遙かに超えた気象 現象の発生サイクルが早まっているように感じます。今後も、これまでの災害 を風化させないことや、持続的な防災意識が課題であると言われています。

さて、新年を迎えて「一年の計は元旦にあり」と今年も紹介します。これは 「一年、一月、一日、それぞれに何事も最初が肝心でし っかりと**計画を立てて着実に行え。**」という戦国大名の毛 利元就の言葉が語源となっているようです。皆さんも、 是非自分の目標をしっかりと心に誓ってください。そし





てその目標に向かい一歩を踏み出しましょう。



令和7年1月11日(土)に、生徒会主催の近隣地域 のボランティア清掃を行いました。例年部活動単位で参加を募っていますが、 今年は7部活動(吹奏楽・ソフトテニス男女・陸上競技・野球・女子バレー・ 女子バスケット・水泳)と1年生有志3名が参加してくれました。各部が町内 の担当範囲を金バサミやごみ袋を持ってゴミ拾いを行いましたが、1時間30 分ほどの間に、空き缶やペットボトルや瓶や不要金属など本当に多くの放置物 が回収されました。このゴミの多さに残念に思いましたが、拾う側の視線で行 動し改めてゴミを捨てない気持ちが一層高まったと思います。寒い中の活動で したが生徒会と参加してくれた皆さんご苦労様でした。

追伸 活動後、PTAの方からお茶とお菓子を頂きました。朝早くからご準 備いただきありがとうございました。

































1月12日(日)恵比寿町祭りが開催され、吹奏楽部が町内を6楽曲の演奏 をしながら移動して花を添えました。いつもとは違って慣れていないマー チングは大変だったと思います。準備から本番まで本当にお疲れ様でした。







5日(水) 1・2年 授業参観 学校運営協議会

6日(木) 新入生体験入学 3年 県内私学入試







13日(木) 専門委員会 14日(金) 中央委員会

18日(火) 特色入試



